

令和6年度 長崎県立大学

公開講座

7月19日 金

看護栄養学部
栄養健康学科

主会場 シーボルト校
遠隔会場 佐世保校

**食品添加物の
安全性評価について**

講師／竹内昌平 講師

10月16日 水

経営学部
国際経営学科

主会場 佐世保校
遠隔会場 シーボルト校

**長崎・波佐見出身の
「財界の幹事長」
——今里廣記の足跡**

講師／谷澤 毅 教授

10月18日 金

地域創造学部
公共政策学科

主会場 佐世保校
遠隔会場 シーボルト校

**離島における
水産物出荷の課題
——長崎県を事例に——**

講師／前田竜孝 講師

10月30日 水

情報システム学部
情報システム学科

主会場 シーボルト校
遠隔会場 佐世保校

私の数理的造形

講師／金子照之 教授

11月6日 水

国際社会学部
国際社会学科

主会場 シーボルト校
遠隔会場 佐世保校

**「ビジネスと人権」に関する
国際的潮流
——日本の労働環境を素材に——**

講師／平見健太 准教授

11月8日 金

情報システム学部
情報セキュリティ学科

主会場 シーボルト校
遠隔会場 佐世保校

**情報漏えいの
人的要因と対策**

講師／寺田剛陽 教授

11月13日 水

経営学部
経営学科

主会場 佐世保校
遠隔会場 シーボルト校

**身近な地域課題をCSR、
CSV、SDGsから考える**

講師／津久井 稲緒 准教授

12月4日 水

経営学部
国際経営学科

主会場 佐世保校
遠隔会場 シーボルト校

**民主主義の視点からみた
国際ビジネス**

講師／森内 泰 講師

2025年1月22日 水

国際社会学部
国際社会学科

主会場 シーボルト校
遠隔会場 佐世保校

**米ホワイトハウスから
見た世界**

講師／笠原敏彦 教授

2025年2月19日 水

経営学部
経営学科

主会場 佐世保校
遠隔会場 シーボルト校

**地域小売業の現状と
今後のあり方**

講師／神保充弘 教授

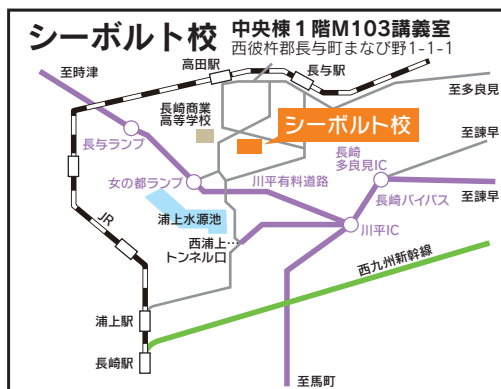
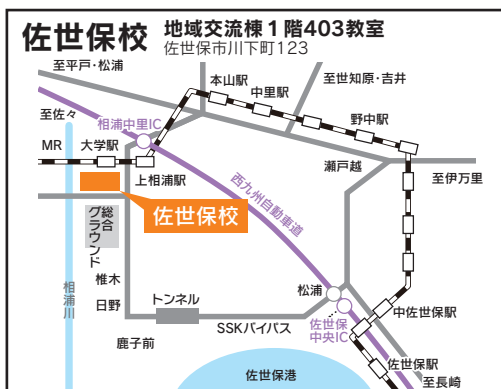
すべての会場の講座がながさき県民大学の連携講座となっています

参加無料 事前申込不要
どなたでも参加できます

18:30～19:30(60分)(質疑応答含む)

主催／長崎県立大学 後援／長崎県教育委員会、佐世保市、長与町

**会場
案内**
駐車場
あり



遠隔会場には主会場から
Web会議システムにより
映像を配信します。

本学の様々な情報は
WEBでご覧いただけます。

ホームページ

Facebook



お問い合わせ



長崎県立大学
UNIVERSITY OF NAGASAKI

佐世保校
シーボルト校

〈企画広報課〉
〈総務企画課〉

TEL 0956-47-5856
TEL 095-813-5735

令和6年度 長崎県立大学 公開講座 〈講演内容〉

7
19金



看護栄養学部
栄養健康学科

講師／竹内昌平 講師

【会場】シーボルト校 遠隔会場 佐世保校

食品添加物の安全性評価について

食品添加物とは、通常、それ自体は食品として食べられることはなく、食品の製造、加工、保存などのために必要な物質（天然物も含む）とされています。厚生労働省では、一つ一つの食品添加物の安全性について食品安全委員会による評価を受け、人の健康を損なうおそれのない場合に限って、成分の規格や使用の基準を定めたくて使用を認めています。しかし、どのように安全性を評価しているのか、耳にする機会は少ないです。本講座では、食品添加物の安全性評価の方法についてお伝えします。

10
18金



地域創造学部
公共政策学科

講師／前田竜孝 講師

【会場】佐世保校 遠隔会場 シーボルト校

離島における水産物出荷の課題—長崎県を事例に—

離島では漁場の豊度の高さや離島振興による漁港整備に伴い、生産性の高い水産業が展開されています。他方、島内の消費規模の小ささと島外市場とのアクセスの悪さによって、出荷に関して条件不利性を抱えています。こうした状況のなか、離島の漁業者は集団的な流通出荷対応を迫られています。本講座では、地理学的な観点からみた、離島における水産物出荷の現状を提示するとともに、条件不利を抱える漁業者の主体的な対応の事例を紹介します。

11
6水



国際社会学部
国際社会学科

講師／平見健太 准教授

【会場】シーボルト校 遠隔会場 佐世保校

「ビジネスと人権」に関する国際的潮流—日本の労働環境を素材に—

人口減少社会に突入した日本では、人材不足が顕在化しており、外国人労働者の受け入れが必須課題となっています。しかしその一方で、日本の労働環境は多くの問題を抱えており、徐々に、外国人労働者から「選ばれない国」になりつつあります。本講座では、今日の国際的潮流である「ビジネスと人権」という視点から日本の労働環境を眺め、「選ばれない国」になるためには日本企業にどのような対応・変革が求められるのかを考えます。

11
13水



経営学部
経営学科

講師／津久井 稲緒 准教授

【会場】佐世保校 遠隔会場 シーボルト校

身近な地域課題をCSR、CSV、SDGsから考える

経営学は、企業の金儲けや生き残りのための学問ではありません。特に企業と社会という領域では、社会との共生やよりよい社会の創造のために企業がどのようなことをすべきか（しているか）を考えます。本講座では、Business & Societyの領域で扱われている、CSR(Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任)、CSV(Creating Shared Value: 共有価値の創造)、SDGs(Sustainable Development Goals: 持続可能な開発目標)について解説します。そして、この3つの観点から身近な地域課題に取り組むとしたらどのような事が出来るか、フロアと一緒に考えたいと思います。

2025
1
22水



国際社会学部
国際社会学科

講師／笠原敏彦 教授

【会場】シーボルト校 遠隔会場 佐世保校

米ホワイトハウスから見た世界

私は全国紙の記者として長く国際報道に携わってきました。ロンドンとワシントンに計11年駐在し、英米両国(アングロサクソン世界)の視点から世界情勢を見ることに努めてきました。現在の世界は、米中覇権争いや多発する紛争、AIなど最先端技術の著しい進歩、経済安全保障の強化などで不安定化し、先行き不透明感を強めています。本講座では、超大国アメリカからその世界がどう見えているのかについて考えます。

10
16水



経営学部
国際経営学科

講師／谷澤 毅 教授

【会場】佐世保校 遠隔会場 シーボルト校

長崎・波佐見出身の「財界の幹事長」—今里廣記の足跡

今里廣記(1907~1985年)は、昭和の時代に幅広く活躍した財界人、経営者です。出身は長崎県波佐見町。一般に、長年勤めた日本精工の社長、会長として知られるとはいえ、日経連では常任理事、経済同友会では幹事を務めたほか、数多くの企業や団体の役職に就任し、財界の世話役のような働きを見せました。交友関係はいへん広く、財界人のみならず多くの文化関係者とも交流し、そのたくいまれな調整能力から「財界の幹事長」、「財界の官房長官」と謳われました。晩年は旧電電公社の民営化を任せ、NTTの発足に尽力しました。本講座では、今里廣記の足跡にあらためて光を当て、おもな履歴や功績など基本的な事柄を確認していきます。

10
30水



情報システム学部
情報システム学科

講師／金子照之 教授

【会場】シーボルト校 遠隔会場 佐世保校

私の数理的造形

私は数学とアートを結びつけたような数理的造形を研究しています。私自身は研究者というより、デジタルアーティストとして活動していて、個展やグループ展などでの作品発表と様々なコンペへの応募を続けています(国内外で多数受賞)。数理的造形のためのアルゴリズムを考案することは本当に楽しく、自由自在な発想で描画プログラムを自作して、いろいろ描き続けています。これまでのアート活動や造形方法について解説します。

11
8金



情報システム学部
情報セキュリティ学科

講師／寺田剛陽 教授

【会場】シーボルト校 遠隔会場 佐世保校

情報漏えいの人的要因と対策

メールやSNS、買い物など、インターネットは我々の暮らしを便利にしてくれています。しかし一方で、詐欺による金銭被害や個人情報漏えいの被害も増えています。攻撃者はあの手この手であなたの大事な資産や個人情報を盗み取ろうとします。本講座では個人を狙ったネット詐欺の様々な手口を紹介します。対策についてのクイズに答えることであなたのセキュリティ対策力がわかります。

12
4水



経営学部
国際経営学科

講師／森内 泰 講師

【会場】佐世保校 遠隔会場 シーボルト校

民主主義の視点からみた国際ビジネス

これまで国際ビジネスは比較的安定した情勢を前提にビジネスが行われており、新興国と先進国の違いを重視してきました。しかし近年、新型コロナウイルス感染症やロシアのウクライナ侵攻など国際情勢は大きく変化しており、経済的な発展度合いだけではなく、民主主義の度合いと国際ビジネスの関係性にも少しずつ焦点が当てられています。本講座では民主主義の度合いという視点から国際ビジネスを考えたいと思います。

2025
2
19水



経営学部
経営学科

講師／神保充弘 教授

【会場】佐世保校 遠隔会場 シーボルト校

地域小売業の現状と今後のあり方

近年における社会経済環境の変化とのかかわりをふまえながら、地域小売業の現状を検討するとともに、持続可能性の観点から地域小売業の今後のあり方について考えてみたいと思います。